

北海道身体障害者新聞

発行人 一般社団法人 北海道身体障害者福祉協会
会長 赤坂 勝
札幌市中央区北2条西7丁目(かてる2-7)
電話 011-251-1551
FAX 011-251-0858
ホームページ www.hokuisinkyo.or.jp
北海道障害者社会参加推進センター
電話 011-251-9302
毎月 25日発行
会員購読料(年) 90円(会費を含む)
非会員 同 2,000円

第六十一回全道身体障害者福祉大会釧路大会開催

「大会スローガン」

- 一、障害者権利条約批准に相応しい
- 一、東日本大震災の復興計画策定への当事者参加の確立を

北海道身体障害者福祉協会・釧路身体障害者福祉協会主催、釧路市・釧路市社会福祉協議会・釧路市共同募金委員会共催の「第六十一回全道身体障害者福祉大会」が九月二十二日(土)道内各地から約七百十余名の方々が「釧路市民文化会館」に集い、大会実行委員会及び地元身体障害者協会の大会準備や地元市民ボランティア約百五十名の協力に支えられ好天にも恵まれ、素晴らしい大会でした。

【大会概要】

●開会 政田 一美副大会長(北身協副会長)による開会のことばで全道大会が開会しました。

国家斉唱・物故者へ黙祷のあと、赤坂 勝大会長(北身協会長)から主催者として挨拶があり、「道東の観光と物流の拠点であり、日本の水産基地である釧路での大会開催に協力・支援を頂いた市当局・福祉関係諸団体・ボランティア、多くの釧路市民の皆様そして地元の釧路身体障害者福祉協会の皆様には大変ご尽力をいただきました。」と、また、「本日表彰される皆様は、永年地域での福祉活動やご自身がその障害を克服され懸命にご努力された事が評価され、表彰され



赤坂 勝会長

様から歓迎のことばとして「第六十一回全道身体障害者福祉大会釧路大会が盛大に開催されました。」とお慶び申し上げます。全道各地から釧路市へお越しいただいた関係者の皆様、ご来賓の皆様を心から歓迎申し上げます。とまた「本大会は障がいのある方々やその家族、関係者の皆様が一同に集い、日常又は社会生活の様々な問題や社会的課題を見つめ長年にわたり開催されてきたことは、赤坂会長をはじめ役員、会員並びに関係者の皆様の努力と熱意に心から敬意を表します。

現在、障害者基本法の改正、障害者自立支援法の見直し関係法律の整備が進められております。釧路市も「障害者総合支援法」の施行に向け、障がいの有無にかかわらず人格と個性を共生する社会の実現に向け障がい福祉施策の推進に努めます。本大会がだれもが自立した地域生活が送れる環境づくり、新しい時代に相応しい豊かな地域社会の実現に寄与し、多くの方々と交流を深め、異議のある大会となる事を祈念いたしました。」と結んで挨拶されました。

●式典及び表彰

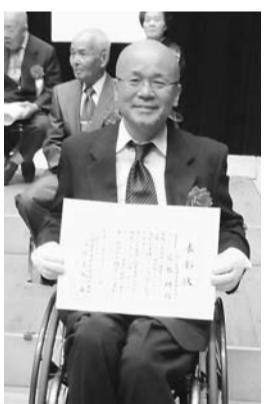
表彰は、北海道善行賞(知事表彰)の自立更生者三名、自立更生援護者十名、北海道身体障害者福祉協会会長表彰の自立更生者二十七名、援護功労者三十名、そして北身協の標準デザイン決定者の砂川身体障害者福祉協会会員の広能 明さんに夫々表彰状と記念品が贈られました。

続いて北海道知事(代理北海道釧路総合振興局副局長三上慎吾様)、北海道議会副議長三津丈夫様、釧路市議会議長黒木満様から祝辞を頂き来賓紹介、祝電披露のあと受賞者を代表して住田 林(釧路身体障害者福祉協会)さんから「本日表彰を受けられた諸先輩にかわり御礼申し上げます。今まで支えてくれた家族、友人、職場の同僚、協会の皆様など、多くの方のご支

援・御協力のお蔭で、この場を借りて御礼申し上げます。これからもこの感激を胸に今後、福祉のため一層惜しみなく微力ですが尽力致します。」と謝辞を述べられました。



受賞者の皆さん



広能 明さん

●アトラクション

その後 日本民謡 赤尾 秀 繁会の赤尾 秀繁 社中による三味線演奏と民謡が披露され会場は拍手の嵐でした。



アトラクション

●全体会議

議長団の政田 一美(北身協副会長)、堂前 文夫(北身協理事)の進行により全体会議が開催され、泉 司(北身協常務理事)から「第六十回千歳大会要望事項処理」の報告が行われ、了承されました。

続いて事前に提出があった第六十一回釧路大会提出議案を審議、議長から「今後、大会推進員会でさらに協議し、要望と

してまとめた「と発言があり、全体会議午前部の部を終了致しました。第61回全道身体障害者福祉大会釧路大会 全体会議風景



全体会議風景

●大会宣言

篠山准子運営委員から大会宣言(案)が読み上げられ、提案どおり採決されました。(大会宣言は裏面に掲載)

●大会決議

続いて清藤 勲運営委員から大会決議(案)が読み上げられ、提案どおり採決されました。(大会宣言は裏面に掲載)

●次期開催地挨拶

議長団退任後、次期開催地の挨拶では北身協 赤坂 勝会長は、平成二十五年度は札幌において開催される日身連全国大会をもって第六十二回全道大会とする旨の挨拶がありました。

●北身協標準(バッジ)の販売

北身協は一回物販コーナーで創立六十周年の記念バッジを販売致しました。皆様のご協力で百余セットを販売。御協力有難う御座いました。今後、各加盟団体で取りまとめ発注の場合は、最低十セット以上にて発注・ご協力願います。



バッジ売り場

●障がい者一〇番法律相談

大会当日は、会場一階で会議室において十時三十分から「障がい者一〇番地方法律相談」が札幌弁護士会所属の高杉 眞弁護士による相談が実施されました。

社団法人日本義肢協会会員

株式会社 札幌義肢製作所
代表取締役 関 喬
札幌市中央区南三条西六丁目
電話代表(〇一)二四一〇九八六番

札幌義肢製作所旭川支店
支店長 舛田裕司
旭川市五条通十二丁目
電話(〇一六六)二四一五三三番

有限会社 野坂義肢製作所
札幌市中央区南三条東四丁目
電話(〇一一)二二二一四〇六番

有限会社 河笠義肢製作所
小樽市長橋四丁目七番二十九号
電話(〇一三四)二二一三〇四二番
(〇一三四)三三三三〇〇二番

株式会社 馬場義肢製作所
函館市豊川町一五〇一七 〇一三八三二二六五番
札幌市北七条二丁目 〇一七四一三〇三番
室蘭市母恋北町一三〇六 〇一四三三三三三九番
釧路市富士見一五の九 〇一五四四一三五四六番

株式会社 田村義肢製作所
札幌市中央区北四条東五丁目
電話(〇一)二〇二〇二七七番

有限会社 三愛義肢製作所
代表取締役 柏崎カネ
岩見沢市志文町九二三番地二六
電話(〇一三)三二二六四三番

株式会社 協和義肢製作所
岩見沢市三条西八丁目
電話(〇一三)二二二二七三九番
FAX(〇一三)二二二四七六一八番

有限会社 美唄義肢製作所
代表取締役 松田清勝
美唄市東七条北四丁目七番九号
電話(〇一三)六六一〇九三三番

有限会社 千葉義肢製作所
釧路市若草町七番二一
電話(〇一五四)二二一〇三八一
FAX(〇一五四)二五一九五八番

「1」協力を「1」町内会の回覧協力による日身連収益事業は、あなたの協会に還付されております。

【第六十一回全道身体障害者福祉大会釧路大会宣言】

「障害者権利条約批准に向けた障害者制度改革の進む中、この道東の拠点、水産基地、釧路市において、全国各地から参加した仲間たちとともに、第六十一回全道身体障害者福祉大会釧路大会を盛大に開催することができました。

平成二十二年六月、障がい者制度改革推進会議の第一次意見を最大限尊重した「障害者制度改革のための基本的な方向性について」が閣議決定され、障害者権利条約の締結に必要な障害者基本法の改正をはじめとする国内法の整備が行われてきました。

私たちが求めることは、我が国の障害者制度の集中的な改革の推進が「私たち抜きに私たちのことをきめないで」とする障害者権利条約の精神を尊重し、障害当事者参画のもとでしっかりと議論され政策へ結びつけられることである。このことは、東日本大震災の復興計画においても、当事者参画が守られ、連携と絆のもとに歩んでいくことが、地域新生へとつながるものと確信しています。

北海道身体障害者福祉協会は、障害者権利条約の批准を期し、障害の有無にかかわらず、個人の尊厳を尊重し認め合い、差別のない共生社会の実現を目指すとともに、一日も早い東日本大震災の復興を願い、全道・全国の障害者団体並びに会員との強い連携のもと、一致団結し行動することを誓い、ここに宣言します」

【大会決議】

- 一、障害者権利条約批准に相応しい障害者制度の実現を図れ
- 一、障害者差別禁止法の早期制定を期せ
- 一、災害時における防災及び減災対策の構築を図れ
- 一、個人情報保護の壁を解消するとともに在り方を検討せよ

平成二十四年九月二十二日
第六十一回全道身体障害者福祉大会釧路大会

NEXCO東日本からのお知らせ

NEXCO東日本では、障害者に対して、有料道路料金の割引制度を実施しております。

この記事は北海道障がい者保健福祉課地域支援グループの依頼により記載

割引の利用については、市区町村の福祉担当窓口で事前登録の上有料道路を利用する際は、身体障害者手帳又は療育手帳(以下「手帳」とする)を携行して下さい。

ETCを利用しない場合は、料金支払時に、係員に手帳の必要事項が記載されたページを呈示するか、係員に手帳を渡してください。係員は次の事項を確認致します。

なお、各事項の要件を満たし

平成二十四年度十勝管内町村分会生活訓練研修会

十勝地区身体障害者福祉協会にて毎年行われる生活訓練研修会が九月十三日・十四日、音更町十勝川温泉ホテル観月苑にて開催されました。

今年度は、十勝管内十三町村より五十一名の参加者が集い、帯広市消費生活アドバイザーセンターによる「最新の悪質商法について」、十勝総合振興局社会福祉課による「障害者虐待防止法について」、そして、(有)前田英一商店による「楽しく豊かな社会、人生のために」

「おきた酒」の三講義を学んだ。会員は、年に一度の研修会とあって、各町村の交流を深めながら楽しく真剣に講義を聴いていました。

生活訓練風景
生活訓練講義

【平成二十四年度十勝管内町村分会生活訓練研修会】

十勝地区身体障害者福祉協会にて毎年行われる生活訓練研修会が九月十三日・十四日、音更町十勝川温泉ホテル観月苑にて開催されました。

平成二十四年度網走地区身体障害者スポーツ大会の実施

網走地区身体障害者スポーツ大会が九月九日斜里町において開催されました当日は好天に恵まれ、三十三町村から二百四十一名の方が斜里中学校体育館に集い、四種目の競技を楽しく、心地良い汗を流しながら盛大に各競技を無事終えました。

※各種目別チーム成績

- ▲輪投げ
 - 一位 佐呂間町チーム
 - 二位 ベアチーム
 - 三位 置戸町Aチーム
- ▲ベタンク
 - 一位 北見市留辺蘂町チーム
 - 二位 清水町チーム
 - 三位 置戸町チーム
- ▲正確投げ
 - 一位 北見市留辺蘂町チーム
 - 二位 北見市端野町チーム
 - 三位 紋別市チーム

大会風景その1
大会風景その2

紋別市 滝上町
盲導犬と共に生きる

残暑のきびしい盆過ぎ、盲導犬と共に暮らしている坂本様宅を伺いました。玄関で大型の犬が透き通るような眼を向け一声も吠えずに迎えてくれました。坂本様の茶の間にて暫くの間を、盲導犬と共に生活をしていられる奥様、幸恵さんとお話を聞かせて下さいました。

障がい者の幸恵さん(七十一才)は、にこやかに四十才の頃から二年間近い間に十分な治療を受けながらも視力の低下、そして光を失ったとの事です。闘病生活、その後の約三十年間ご主人の弘次郎様、又お二人の息子さんのご家族の庇護の下に盲導犬との生活でした。現在の盲導犬イオは、三代目の犬で、一才八ヶ月の平成二十年六月に家族の一員となりました。ク

リム色(黄色)のとても賢い犬で三頭の中で一番良い犬との事です。犬の世話に幸恵さんが、一切を、シャンプー、ブラシか

け、排泄、食事等々されるそうです。午前、午後と二度に分けて八キロの運動を、冬期間は、

御主人と共に、夏は幸恵さんとイオと共に実行されています。しかし、盲導犬は引き取られてから十二年の貸与期間が定められています。その間の信頼感、愛情もすべてと決別の日は、悲しい、淋しい事であろうと伺い知りました。

幸恵さんは時折、すれ違う道路でも背筋を直立させてイオはピタリ寄り添っての姿は本当に心の温みを知る事でした。幸恵さんは「お父さん・家族・盲導犬と共に私を支えてくれて現在があるのです。」とやさしい見えるかのような眼を向けての言葉でした。坂本様は「母さんは聴力の良いこと、勘のよいこと、記憶力の鋭いことを兼ね備えたコンピュータだと思

う。」と話されました。尊敬の念を禁じえない話し方でした。優しく、お互いに労り、励まし、時には苦しい事も越えて来たであろうとおもいます。今後も変わらぬ日々が続きますようにと祈念するばかりでした。午後三時過ぎ、お暇を見送って下さった坂本様の家の周りは、色とりどりの花、特に大きい百合が美しく家に添うかのように咲いていました。

私も障害者で、数年前「ありがとー」一日に幾度口にする手を延べくださる人の心に」と詠んだ短歌が頭をよぎりました。

この度の坂本様宅の訪問に「暖かい大きな心の賜物」を戴いた事を感謝しながらペンをとりました。

網走管内 障害者福祉協会
書記長 清水 美智江
滝上分会

お詫び
お文芸欄を紙面の都合で今月号は休みと致します。

幸恵さんとイオ

岩見沢市志文町九二二二番地
電話(〇二六)二二二〇八〇五番

ニッシン自動車工業
北海道

印刷・クリーニング・縫製のご用命は
社会福祉法人 北海道リハビリ
障害者支援施設
リハビリ・エイト
障害福祉サービス事業
リハビリ・クリーナース
障害福祉サービス事業
リハビリ・おおぞら
障害者支援施設
札幌ワークセンター
障害福祉サービス事業
セルフさっぽろ
グループホーム・ケアホーム
エルフィンホーム
施設利用ご希望の方はお気軽にご相談ください
法人本部 北広島市西の里507番地1
TEL(011)375-2111(代)

安心と実績で全道をネットする
認定補聴器専門店-
岩崎電子 補聴器センター
本店 札幌市中央区南2条西3丁目 東南カド
札幌駅前 札幌市中央区北3条西2丁目 札幌H・S・ビル1F
新札幌店 札幌市厚別区厚別中央1条6丁目 ホクノービル3F
手稲店 札幌市手稲区前田1条12丁目
旭川店 旭川市宮下通9丁目 オカダビル
函館店 函館市杉並町8-20 オカダビル
苫小牧店 苫小牧市表町5丁目5-1
室蘭店 室蘭市中央町3丁目25-1 TMビル
お電話 0120-231-282
岩崎電子株式会社
札幌市中央区南2条西3丁目東南カド

有限会社 岩見沢義肢

株式会社 ライフパス
札幌市北区篠路一条八丁目六番三〇号
電話(〇一一)七七二一四七五
FAX(〇一一)七七二一四〇九

クリーニングは光生舎
光生舎 クリーナース
光生舎 ワークショップ
光生舎 エルムクリーニング
光生舎 ライト・スラザ
光生舎 メディック・エル
光生舎 グリーンセブン
光生舎 スラザインサッポロ
光生舎 虹の里
光生舎 虹の里デイサービスセンター
光生舎 フールビロウ
ケアハウス すいこう
救護施設 親愛の家
○施設の利用を希望される方は
お気軽にご相談下さい。
連絡先 (社)北海道光生舎
電話 0125-32-3221
電 厚生部

HOP ホップ障害者地域生活支援センター
札幌市東区北二十条東一丁目五十一大西ビル一階
TEL(〇一一)七四八二二〇
FAX(〇一一)七四八二二〇

リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣
介護保険に関するお問い合わせ 申し込みは

リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣

リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣

リフト付き車両での移送サービスと障害者ヘルパー派遣